ピグマキッズくらぶの　２年生Ｉ・Ｒさん　が　えらんだ

「ぼくの　わたしの　すきな　本」

（出版社：ポプラ社）

本の名前

魔法の庭ものがたり
だれでもできるステキな魔法

本を書いた人

あんびる　やすこ

こんな本だよ

この本は、ジャレットという女の子が、ねむれない冬のせいのために、うすいこうすいのようなスプレーをつくってみたけどしっぱいして、どうしようと思っていたらバーボアさんという人から手がみがきて、あなたといるだけでしあわせですと書いていて 冬のせいのそばにいるだけで 冬のせいがしあわせになり ねむれるかなと思ってやってみたらうまくいき、春がきたというお話です。

この本のここがすき！

わたしは、ジャレットが こうすいのようなスプレーが 冬のせいにきかなかったと思ってがっくりしていたときに、子ねこたちがジャレットのために はげますばめんがすきです。

ジャレットはそのとき こんな気もちだったと思います。その気もちは、子ねこたちといっしょにくらしていてよかった。子ねこたちといっしょに、いろんなおくすりをつくろうという気もちです。そのジャレットの気もちもすごくわかったし、わたしも こんな子ねこたちといっしょに くらしてみたいと思ったからです。わたしは、ジャレットとおともだちになって 子ねこたちを見たいです。

ジャレットのもとにやってきた、不思議なお客さん。
ねむれないお客さんのためにお薬を作りますが…。
本当に大切なことは何か気づかされるよ。